

研修 参加してきました。

職種 介護福祉士 杉山 優子

テーマ：高齢者の排泄障害と排泄ケアの重要性

内容：平成29年12月7日(木) ユニチャーム株式会社 福島工場 排泄ケア研究所の福川三佳子先生の研修会に参加してきました。

講師の福川先生は以前病院で看護師として勤務されていた方で、高齢者に多い排泄に関する症状にも詳しく、そのひとつとして過活動膀胱について学びました。また、排泄の意義として身体的側面（生命維持活動）、社会的側面（排泄のルール）、文化的側面（排泄の羞恥心）、精神的側面（満足感・開放感）の4つがある事を学びました。排泄に障害があるからオムツを使用するという考えではなく、様々な側面、環境を的確に把握し、トイレで排泄をするという意義を今以上に大切にしていきたいと思います。

ぼたん通信

1月号

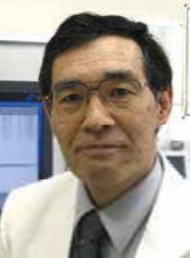


明けましておめでとうございます。
職員一同、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年の干支は戌（いぬ）「戌戌（つちのえいぬ・ぼじゅつ）」です。戌年生まれの人はとても愛情が深い半面、表面的にはシャイなタイプな為、派手な事や社交的な事は好みません。自然と弱者を助ける為、自然に信頼を集め、リーダー的な存在が最も適しているのだそうです。ちなみに、ジャーナリストの田原総一朗さんも適しているのだそうです。その他、タレンツの堺正章さんや衆院議長の大島理森さん、史上初の「永生七冠」を達成した将棋の羽生善治さん、レスリングの吉田沙保里さんらが生まれとして挙げられます。

古希は、中国の詩人である杜甫の「人七十古来稀なり」という言葉をもとに作られたそうですが、昔は70歳が生じてから数えて70歳まで生きることもそれほど珍しいことではあります。しかし現代では、100歳まで生きるとしたら? 千葉商科大学教授・日本FP協会専務理事の伊藤宏宏先生の提唱する「ライフプラン3」という概念を少し紹介してみましょ。

まず、「ライフプラン1」というのは、団塊世代とそれ以前のライフプランのイメージです。男性は就職したらひとつの会社に勤め続けて、仕事に専念。女性は専業主婦として家事育児に専念という「家庭内分業体制」をとります。人生は70～80年が標準で、「老後」は10～20年程度で、退職金を1年あたり10%ずつ取り崩せません。そのため自労努力での老後資金は1年あたり5～4%しか取り崩せません。女性も働く事が一般的になつたり、共働き続けながら歩むであろうライフスタイルです。人生は80～90年を標準で、子育てを機にやむなく退職して家計維持が大変になつたり、共働きがうまくいかなくなつたりのモデルに引きずられる男女の家事育児のシェアがうまくあづれきが生じています。

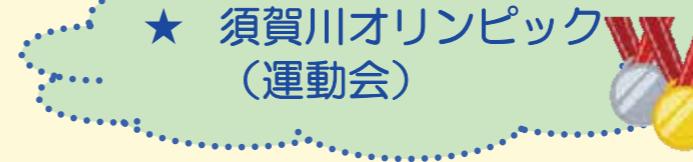


一般財団法人 脳神経疾患研究所
附属総合南東北病院 附属須賀川診療所
南東北通所リハビリテーションセンター須賀川
東北パワーリハビリテーションセンター須賀川
ひび
須賀川診療所

【平成三十年一月十五日発行】

《来月の通所リハビリ行事予定》

★ 須賀川オリンピック
(運動会)



《来月のパワーリハビリ行事予定》

★ バレンタイン



- (一財) 脳神経疾患研究所
附属 総合南東北病院 附属 須賀川診療所
TEL (0248) 73-3331 (代表)
FAX (0248) 72-9590
南東北通所リハビリテーションセンター須賀川
南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川
TEL (0248) 73-3329 (通所直通)
【関連事業所】
南東北須賀川居宅介護支援事業所
南東北訪問看護ステーション たんぽぽ
962-0032
須賀川市大袋町206-2
e-mail:sukagawaclinic@mt.strins.or.jp
homepage: http://www.sukagawa-clinic.com/

発行
2018年1月号
須賀川診療所
ぼたん通信担当



新しい年になりました。
この時期の定番はこたつミニカンですね。ミニカンにはビタミンCやE等が含まれています。他にも血管の強化や疲労回復の効果があり、免疫力を高める作用があります。免疫効果もあり、特に女性にはうれしい食べ物ですね。とはいえ、食べ過ぎは体を冷やしてしまいます。そこで、美味しく食べべて寒い季節を乗り切ります。

編集後記

南東北通所リハビリテーションセンター須賀川

12月13日クリスマス会を行いました。今年も須賀川市立第一保育所の園児たちが劇遊び、歌、ダンスなど披露してくれました。小さな子供達が一生懸命大きな声で、歌っている姿がとても感動的で、涙を流す利用者さんもいました。最後に園児から利用者さんへプレゼントが手渡され、サンタも登場、子供たちも大喜び。とても楽しいクリスマス会となりました。



近年、保育所と介護施設を合体させた幼老複合施設が増えつつあるようです。元気で無邪気な子供達と触れ合う事は、高齢者にとって良い刺激となり、精神的な活性化につながり、子供達にとっても豊かな心を育てるという効果があるそうです。今回のクリスマス会は、とても良い刺激になったのではないでしょうか。

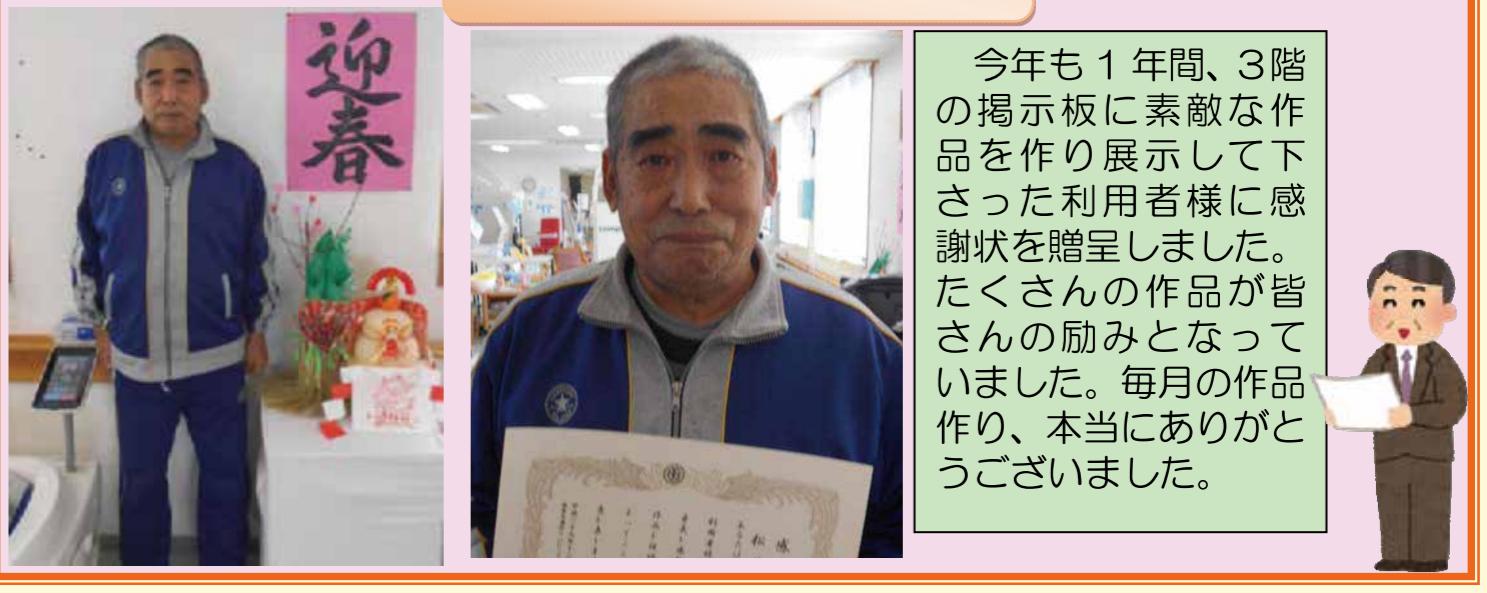


南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川

パワーリハビリでは、12月の行事としてクリスマス会を行いました。お好みでクリスマスケーキに生クリームとチョコスプレーでトッピングをして頂き、完成したケーキを皆で食べながらカラオケを楽しみました。それぞれの個性あるカラフルなクリスマスケーキが出来上がり、おいしいと笑顔がみられていました。今年最後のカラオケで締めくくり楽しいクリスマス会となりました。



1年間 作品作りに感謝



今年も1年間、3階の掲示板に素敵な作品を作り展示して下さった利用者様に感謝状を贈呈しました。たくさんの作品が皆さんのお励みとなっていました。毎月の作品作り、本当にありがとうございました。